

ソニー製リチウムイオン蓄電池のご紹介

2012.12.11

ソニービジネスソリューション株式会社

Confidential information © 2012 Sony Business Solutions Corporation

アジェンダ

SONY
make.believe

1. 再生可能エネルギー活用における蓄電池の役割
2. ソニー製オリビン型リン酸鉄リチウムイオン蓄電池システムのご紹介
3. 活用例

➤代表的な再生可能エネルギー



➤再生可能エネルギー活用効果

- **C o 2 削減効果**
 - ◆温室効果ガスの大部分を占める**二酸化炭素排出量が少ない**
 - ◆商用系統電力(化石燃料)の活用を抑制することにより間接的に**C o 2 削減**
- **エネルギーセキュリティ**
 - ◆エネルギー**自給率の向上**
 - ◆災害時を想定した**エネルギー対策**
- **環境負荷の少なさ**
 - ◆周辺への環境負荷が少ない**クリーンエネルギー**
 - ◆システムの製造過程においても廃棄物が比較的少なく**環境にやさしい**
- **分散型エネルギー**
 - ◆既存の電力系統に依存しない自立型の電源であり、災害時など**緊急用電源**として有効性が大きい(地域での自立)
 - ◆大規模送電設備が不要で、**エネルギー損失を低減**することが可能

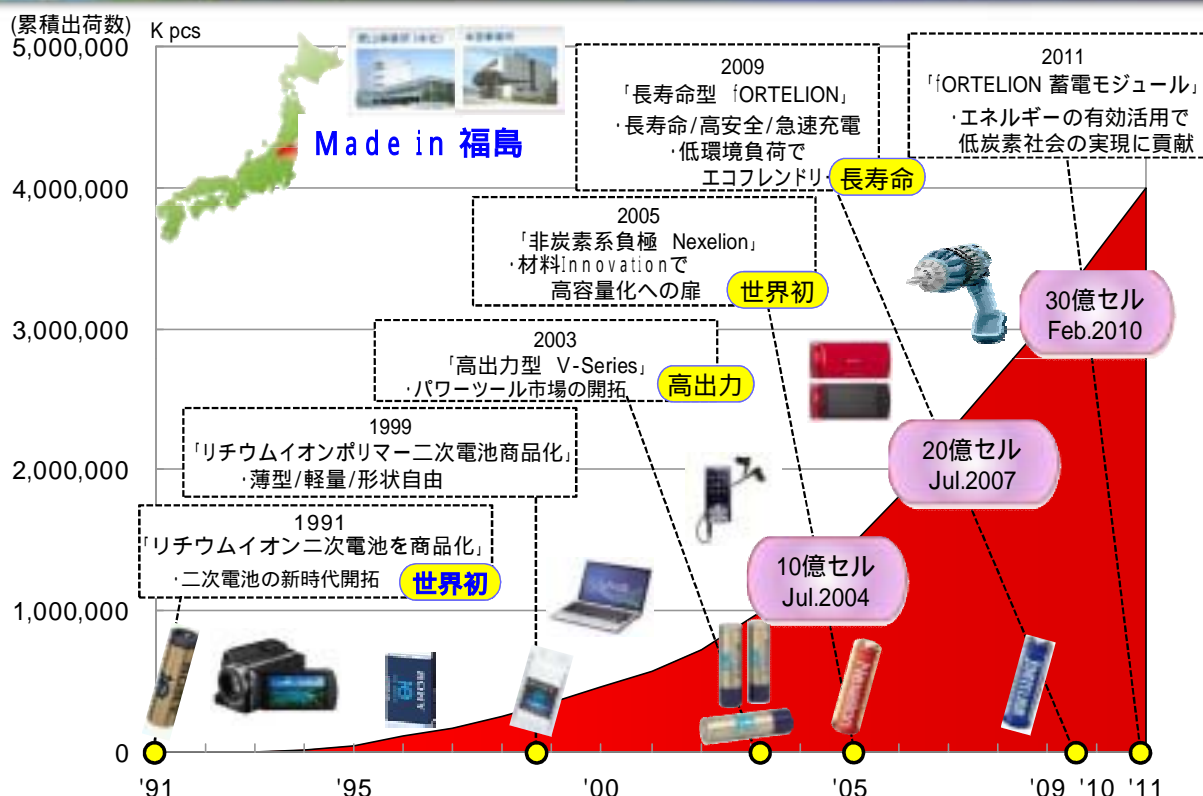
再生可能エネルギーの課題

- **太陽光発電**
 - ◆ 季節や日中、天候による出力変動が大きい(日照時間、日射量が影響)
- **風力発電**
 - ◆ 定格出力には風速10数m程度が必要(風力次第)
 - ◆ カットアウト風速時(風速24~25m以上)では、安全上稼働停止
- **小水力発電**
 - ◆ 水源、一定量の水流量が必要(河川などが無い場合は、水路確保など整備が必要)
- **地熱・バイオマス発電**
 - ◆ 設備規模が大きくなる傾向

安定的な稼働率を実現するためには…

電力を貯める「蓄電システム」が必要

2. ソニー製オリビン型リン酸鉄リチウムイオン蓄電池システムのご紹介



一体型パッケージ

ESSP-3001/10
ESSP-3002/10
ESSP-3002/14P
ESSP-3003/14P

*経済産業省
「定置用リチウムイオン蓄電池
導入促進対策事業費補助金」対象製品



個別ソリューション型
(ラックマウント)



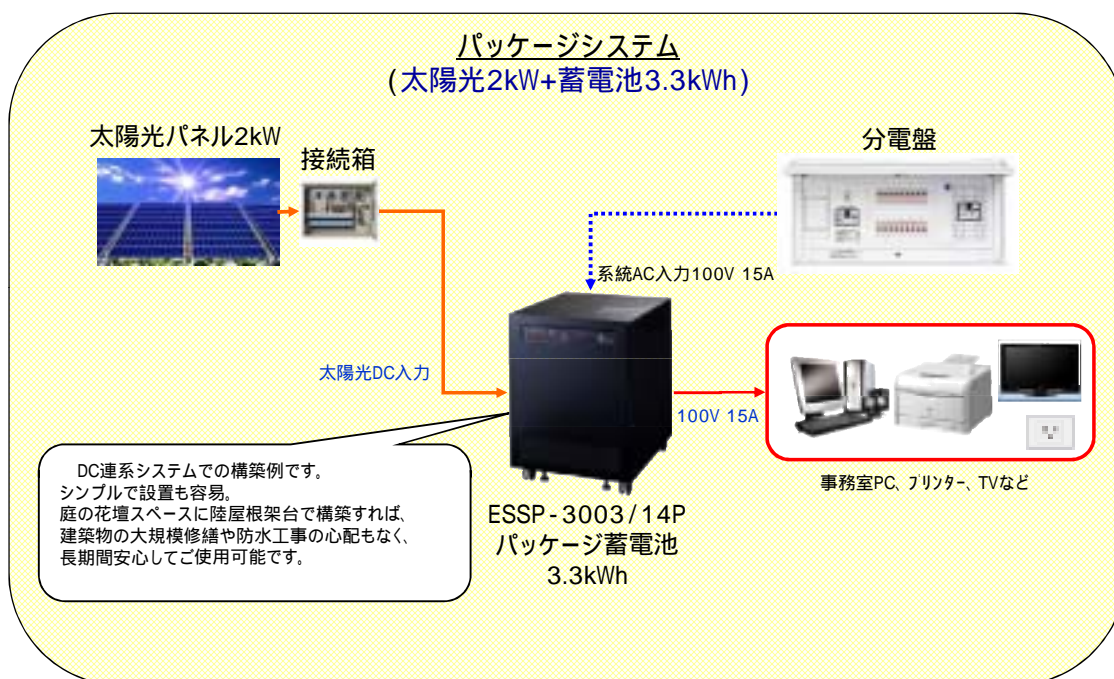
仕様一覧	一体型パッケージ ESSP-3000	個別ソリューション
定格蓄電容量	1.1kWh / 2.2kWh 3.3kWh	蓄電モジュール数による
充電時間	約3 / 6 / 9時間 800W負荷時	同上
最大負荷	1500VA (1000W)	3000VA 5000VA 10000VA etc.
入力	AC100V 15A	AC100V AC200V etc.
動作温度 湿度	-10 ~ 40 0% ~ 90% (結露なきこと)	
本体寸法	W 520 × H 563(740) × D 625mm	19インチラック
ネットワーク	Ethernet (Web管理可能)	Ethernet (Web管理可能)
重量	約73 ~ 130kg	個別

用途に合わせてソリューション提案いたします。

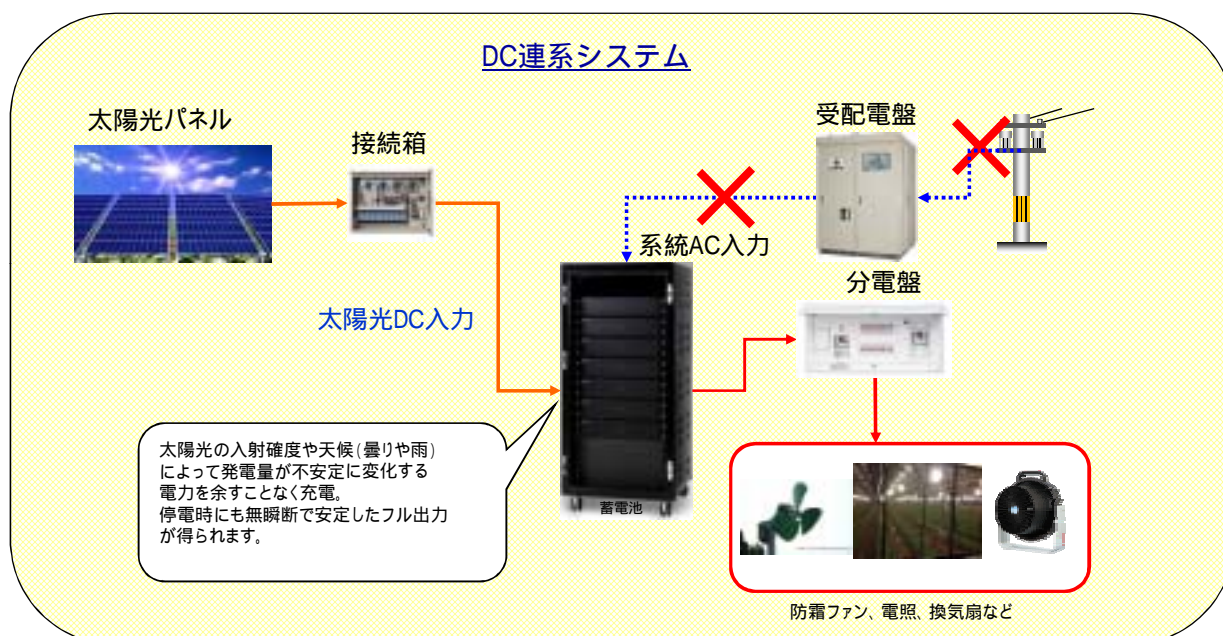
▶ ソニー製蓄電池システムの特長

- ✓ **長寿命** ★ 約6000サイクル使用しても、80%程度の性能を維持
1日1回の充放電を行った場合、10年以上の期待寿命 (室温23℃)
- ✓ **高い安全性** ★ UL/SBA/JET認証取得、経産省認定
オリビン型リン酸鉄リチウムイオン蓄電池と高い製造技術
- ✓ **無瞬断運用可能** ★ 用途に合わせた運用モードの設定が可能
常時接続により、停電時に無瞬断での切替え継続利用が可能
- ✓ **ネットワーク対応** ★ Ethernet端子を装備 (個別ソリューション: オプション)
内臓のWebアプリで、離れた場所からの動作確認や設定が可能

▶システム構成例(一体型パッケージ)



▶システム構成例(個別ソリューション)





経済産業省・環境共創イニシアチブ
平成24年3月30日～平成26年3月31日まで

補助金制度のご案内
補助対象費用の1/3(定率)を補助します

LIB

経済産業省
定額用リチウムイオン蓄電池
導入補助金

210億円
(補助金総額)

平成26年3月31日まで。
但し、上記期間中にSIIが認める蓄電システムを設置し、
補助金の支払いを完了させるため、
補助金の予約申請期限は平成25年12月末日までとし、
交付申請期限は平成26年1月末日までとする。

申請の合計額が予算額に達した場合、
補助事業期間内であっても事業は終了する。

SIIホームページ http://sii.or.jp/lithium_ion/

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

環境共創イニシアチブ
Sustainable Innovation Initiative

補助金制度の概要

応募期間	<p>■予約申請 平成24年3月30日～平成25年12月31日(予定)</p> <p>■交付申請 平成24年3月30日～平成26年1月31日(予定)</p> <p>※申請の必要額が予算に達した場合、補助事業期間であっても事業を終了します。</p>
補助金額	<p>■蓄電システム機器費 定率1/3(上限あり)</p> <p>※個人が蓄電システムを設置する場合、機器費の1/3 上限100万円</p> <p>※法人が10kWh以上の蓄電システムを設置する場合、機器費の1/3 上限1億円</p> <p>※法人が10kWh以上の蓄電システムを設置する場合、機器費と工事費一部約1/3 上限1億円</p>
補助対象機器	<p>■SIIが定める対象基準を満たしていることがあらかじめ認められ、補助対象として指定された蓄電システム</p> <p>※補助対象機器の一覧については、SIIのホームページ(下記記載)を参照してください。</p>
補助金交付の対象者(申請者)	<p>■個人(個人事業主含む)</p> <p>■法人</p> <p>■個人・法人に貸与するリース事業者、新電力(PPS事業者)等</p> <p>※いずれの補助対象者も必ず5年間(法定耐用年数)以上継続して使用すること</p>
申請条件	<p>■予約申請時に補助対象機器の購入・設置を行っていない方</p> <p>※機器の購入・設置は、5/1より予約決定通知を受け取った後に行ってください。</p>

ご清聴、誠にありがとうございました。

蓄電池システムに関する、ご相談、お問い合わせ

ソニービジネスソリューション株式会社
営業・マーケティング部門
エリア営業部 北日本営業所
セールスマネジャー 大矢 輝雄
TEL:022-257-7890 FAX:022-257-7887
E-mail: teruo.ooya@jp.sony.com

<http://www.sony.jp/pro-battery/>

